

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)								
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス					2021/1/5	2021/1/5	2021/1/5	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/9	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	薬品中和処理溶液含有固化物	B	10	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。 薬品中和処理溶液含有の固化剤を含むため、コンテナにて保管をお願い致します。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0001
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	薬品中和処理溶液含有固化物	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 8:55	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ 上記物品は1m3コンテナ5基に分けて収納。  
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)								
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス					2021/1/5	2021/1/5	2021/1/5	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/9	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87		
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	薬品中和処理溶液含有固化物	B	10	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
	4						m <sup>3</sup>			
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 薬品中和処理溶液含有の固化剤を含むため、コンテナにて保管をお願い致します。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0002
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	薬品中和処理溶液含有固化物	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 9:00	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ	上記物品は1m3コンテナ5基に分けて収納。 ※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。								
注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。								

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015602 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F-1~4号機 蒸発濃縮装置用薬品処理業務委託(その2)								
	発生場所	蒸発濃縮装置1ハウス					2021/1/5	2021/1/5	2021/1/5	
	作業主管G	水処理計画グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/9	測定者		測定器名	電離箱サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-87		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	薬品中和処理溶液含有固化物	B	10	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。 薬品中和処理溶液含有の固化剤を含むため、コンテナにて保管をお願い致します。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0003
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	薬品中和処理溶液含有固化物	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 10:40	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載 上記物品は1m3コンテナ5基に分けて収納。 ※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託									
	発生場所	定検機材倉庫B棟					2021/1/6	2021/1/6	2021/1/6		
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81			
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m <sup>3</sup>				
	3						m <sup>3</sup>				
	4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0040
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 10:10	20 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

## 瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6014554 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年2月15日				(月)	11:00				承認	審査	作成			
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託														
	発生場所	定検機材倉庫B棟										2021/1/6	2021/1/6	2021/1/6		
	作業主管	G PCV内部調査PJグループ					監理員				TEL					
	元請会社						担当者				TEL					
記録入欄	線量測定年月日	2020/12/7		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-81			
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率				
		①		②		③										
	1	金属ガラ		B	01	D	A	20	m	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無		
	2								m							
3								m								
4								m								
5								m								
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。															

固体廃棄物G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2021	—	02	—	0041	
					2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月15日			11:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1		金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 10:20	8 m <sup>3</sup>		
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟西側				2021/1/6	2021/1/6	2021/1/6		
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2020/11/13	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-81	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0043
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 10:20	12 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟西側						2021/1/6	2021/1/6	2021/1/6
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/11/30	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-81
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ			B 01 D A	20 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2					m <sup>3</sup>					
3					m <sup>3</sup>					
4					m <sup>3</sup>					
5					m <sup>3</sup>					

注:  $\alpha$  有、 $\beta \alpha$  有の場合、 $\alpha$  線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0044
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 10:25	24 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15	—
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐採木						

② 状 態 D:乾燥, W:湿気有 ③ 履歴 A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟西側						2021/1/6	2021/1/6	2021/1/6
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/11/30	測定者		測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-81	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m <sup>2</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
	3						m <sup>2</sup>			
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			
	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0045
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/18 10:30	20 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014554 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	2号機PCV内部詳細調査設備仮置きのための干渉物移動委託								
	発生場所	定検機材倉庫B棟西側						2021/1/6	2021/1/6	
	作業主管G	PCV内部調査PJグループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/11/6	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-81	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	20 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0046
				2021/1/6
調整後保管日時		2021年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/19 10:45	20 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		D	伐採木						
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)									
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。									
注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。									
注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。									

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業主管理G記入	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m <sup>3</sup>	0.2 $\mu$ Sv/h	0.2 $\mu$ Sv/h	無
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0128
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年2月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 8:50	8 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0129
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年2月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)				2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m <sup>3</sup>	0.2 μSv/h	0.2 μSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 9:35	10 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)						2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-97
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃:その他			B 10 D A	10 m	0.2 $\mu$ Sv/h	0.2 $\mu$ Sv/h	無	
	2					m				
	3					m				
4					m					
5					m					
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0131
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年2月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/18 8:50	10 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0003

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	入退域管理棟2建替工事								
	発生場所	入退管理棟2(GT-27)					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/21	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-97		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	不燃:その他	B	10	D	A	10 m	0.2 $\mu$ Sv/h	0.2 $\mu$ Sv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
メモ	1回あたり5m3×1台で1日2回持ち込み予定									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0132
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年2月19日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物その他	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/19 9:00	10 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木					
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持ち込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0231

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	高性能多核種除去設備吸着塔再利用に伴うSARRY改造								
	発生場所	2号機 T/B					2021/1/12	2021/1/12	2021/1/12	
	作業主管G	処理設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/8	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-216		
G	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	可燃物(紙類)	A	01	D	A	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
	2	可燃物(プラスチック・ビニール類)	A	02	D	A	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
	3	不燃物(金属ガラ)	B	01	D	A	2 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.03 mSv/h	無
	4	不燃物(その他)	B	10	D	A	1 m <sup>3</sup>	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
5						m <sup>3</sup>				
メ モ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0157
				2021/1/12
調整後保管日時		2021年2月15日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2		ICW	F1-ICW-028
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	紙類	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 11:30	1 m <sup>3</sup>			1
	2	1	プラスチック・ビニール類	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 11:30	1 m <sup>3</sup>			1
	3	1	金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 9:35	2 m <sup>3</sup>			2
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0188
				2021/1/13
調整後保管日時		2021年2月15日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/13	2021/1/13	2021/1/13	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2021/1/14	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-080	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.036 mSv/h	無
	2						m			
	3						m			
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 9:05	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0189
				2021/1/13
調整後保管日時		2021年2月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/13	2021/1/13	2021/1/13	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2021/1/14	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-080		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	金属ガラ			B 01 D A	5 m	0.008 mSv/h	0.032 mSv/h	無	
	2					m				
	3					m				
4					m					
5					m					
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 11:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0203
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		9:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	土砂類	B	04	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.008 mSv/h	0.036 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μSv/h	40 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 9:40	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:30	承認	審査	作成
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事						
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL		
	元請会社				担当者	TEL		
G記入欄	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂類	B 04	D A	5 m	0.008 mSv/h	0.035 mSv/h	無
	2				m			
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。							

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0204
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 $\mu$ Sv/h	80 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 11:10	5 m			1
									m			
									m			
									m			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C 難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
			D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —		
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/1	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	保温材	B	06	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>			
4						m <sup>2</sup>			
5						m <sup>2</sup>			

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0205
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材	5 μSv/h	15 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 10:55	6 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
G 記 入 欄	線量測定年月日	2020/12/1	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	保温材	B	06	D	A	10 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0206
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	保温材	5 μSv/h	20 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/16 10:15	10 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業主管理G記入メモ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	9:30	承認	審査	作成											
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事																	
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14										
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL												
	元請会社				担当者		TEL												
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所		表面線量率	β・α汚染の有無	β+γ線量率									
		①	②	③		雰囲気線量率													
		1	土砂類	B		04	D				A	5	m	0.008	mSv/h	0.025	mSv/h	無	
		2										m							
		3										m							
		4										m							
5						m													
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																			

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0207
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μSv/h	30 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 9:40	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-51	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無	$\beta$ ・ $\gamma$ 線量率
	1	土砂類			B 04 D A	5 m <sup>3</sup>	0.008 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
	2					m <sup>3</sup>				
	3					m <sup>3</sup>				
4					m <sup>3</sup>					
5					m <sup>3</sup>					
注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0208
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 $\mu$ Sv/h	40 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 10:20	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$ ・ $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

- 固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0209
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		10:30
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	土砂類	B	04	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.008 mSv/h	0.04 mSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
	3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μSv/h	40 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 10:50	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	11:00		承認	審査	作成
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	旧事務本館構内						2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	建築設備建設グループ				監理員	TEL		
	元請会社					担当者	TEL		
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-51
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	① ② ③								
	1	土砂類			5 m <sup>3</sup>	0.008 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
	2				m <sup>3</sup>				
3				m <sup>3</sup>					
4				m <sup>3</sup>					
5				m <sup>3</sup>					
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0210
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 $\mu$ Sv/h	40 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/17 11:10	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1. 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
1	土砂類	B	04	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.009 mSv/h	0.05 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メ モ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0211
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月18日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 $\mu$ Sv/h	30 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/18 10:20	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B		不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
	C		難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
	D		伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
②			状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月18日 (木)		11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14		
	作業主管G	建築設備建設グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
G 記 入 欄 メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂類	B 04	D	A	5 m	0.008 mSv/h	0.035 mSv/h	無	
	2					m				
	3					m				
	4					m				
5					m					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0212
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月18日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	土砂類	5 μ Sv/h	40 μ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/18 11:25	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015301 - 0020

作業 主 管 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 旧CST炉注水車両他除却工事								
	発生場所	中央交差点西側ヤード					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	PCV関連設備管理PJグループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/10/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-126		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	発電機	B	03	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				

注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0213
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	発電機	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 9:10	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015301 - 0020

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 旧CST炉注水車両他除却工事								
	発生場所	中央交差点西側ヤード					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	PCV関連設備管理PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-126		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	2 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2	ポンプ	B	03	D	A	1 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
3	金属ガラ	B	01	D	A	2 m	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
4						m				
5						m				

注:  $\alpha$  有、 $\beta \alpha$  有の場合、 $\alpha$  線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0214
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		機器類・制御盤類	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 10:25	1 m			1
2	1		ポンプ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 10:25	0.5 m			1
3	1		金属ガラ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/15 10:25	1 m			1
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物、	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

## 瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6015301 - 0020

作業主	保管希望日時	2021年2月16日				(火)		9:00		承認		審査		作成			
	作業件名	1F 旧CST炉注水車両他除却工事															
主	発生場所	中央交差点西側ヤード										2021/1/14		2021/1/14		2021/1/14	
	作業主管 G	PCV関連設備管理PJグループ						監理員				TEL					
管	元請会社							担当者				TEL					
	線量測定年月日	2020/10/27		測定者				測定器名		ICWBL		管理番号		F1-ICWBL-126			
G	No.	保管物名				※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
						①		②									③
記入欄	1	発電機				B	03	D	A	5 m <sup>2</sup>	0.003	mSv/h	0.003	mSv/h	無		
	2									m <sup>2</sup>							
	3									m <sup>2</sup>							
	4									m <sup>2</sup>							
	5									m <sup>2</sup>							
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。																

固体廃棄物G記入欄				受付	
受 付 番 号					
廃2021	—	02	—		
調整後保管日時				2021年2月16日	2021/1/14 9:00
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日	2021年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所	表面線量率	$\beta + \gamma$	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				雰囲気線量率		線量率						
	1	1	発電機	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 9:20	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

※5.  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015301 - 0020

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	10:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F ICST炉注水車両他除却工事								
	発生場所	中央交差点西側ヤード					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	PCV関連設備管理PJグループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/10/27	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-126		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	機器類・制御盤類	B	03	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2	ポンプ	B	03	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	3	金属ガラ	B	01	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	4						m <sup>2</sup>			
	5						m <sup>2</sup>			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0216
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	機器類・制御盤類	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/16 10:50	1.5 m <sup>2</sup>			1
	2	1	ポンプ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/16 10:50	0.5 m <sup>2</sup>			1
	3	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/16 10:50	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	10:00	承認	審査	作成	
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事							
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	不燃シート	B 10	D A	2 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	2	石膏ボード	B 10	D A	7 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.021 mSv/h	無	
	3	フィルター	B 10	D A	1 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
	4				m <sup>2</sup>				
	5				m <sup>2</sup>				
メモ	石膏ボードについて石綿含有では無いことを主管G確認済み。不燃その他として扱う。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0217
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃シート	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 9:40	2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	石膏ボード	5 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 9:40	7 m <sup>2</sup>			1
	3	1	フィルター	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 9:40	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		D	伐採木							
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0218
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月19日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	10:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14		
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-80		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無		
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	不燃シート	B	10	D	A	2 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.012 mSv/h	無
	2	石膏ボード	B	10	D	A	7 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.021 mSv/h	無
3	フィルター	B	10	D	A	1 m <sup>2</sup>	0.006 mSv/h	0.012 mSv/h	無	
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
メモ	石膏ボードについて石綿含有では無いことを主管G確認済み。不燃その他として扱う。									

線量測定内容			
測定日	2021年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃シート	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 11:00	2 m <sup>2</sup>			1
	2	1	石膏ボード	5 $\mu$ Sv/h	20 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 11:00	7 m <sup>2</sup>			1
	3	1	フィルター	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 11:00	1 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月19日	(金)	11:00	承認	審査	作成			
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内			2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14			
	作業主管G	建築設備建設グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2020/12/22	測定者		測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-80			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	A	5 m <sup>3</sup>	0.009 mSv/h	0.025 mSv/h	無	
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0229
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月19日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月19日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨場	2021/2/19 10:10	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事								
	発生場所	H4エリア					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	無
2						m				
3						m				
4						m				
5						m				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0232
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2021/2/15 8:40	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	10:30	承認	審査	作成	
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事							
	発生場所	H4エリア					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2020/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無
1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m <sup>3</sup>	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	無
2						m <sup>3</sup>			
3						m <sup>3</sup>			
4						m <sup>3</sup>			
5						m <sup>3</sup>			
注: $\alpha$ 有、 $\beta + \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0233
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月15日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月15日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ⑪	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2021/2/15 9:30	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事								
	発生場所	H4エリア						2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-42
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	アスファルトガラ			① B 09 ② D ③ B	5 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	2 μSv/h	無		
2					m <sup>3</sup>					
3					m <sup>3</sup>					
4					m <sup>3</sup>					
5					m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0234
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/2/16 8:10	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カテ ゴリ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事								
	発生場所	H4エリア						2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-42
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
1	アスファルトガラ	B	09	D	B	5 m <sup>2</sup>	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	無	
2						m <sup>2</sup>				
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0235
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2021/2/16 9:15	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作 業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	8:30		承認	審査	作成		
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事									
	発生場所	H4エリア						2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/7	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-42	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	アスファルトガラ			B	09	D	B	5 m	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	無
2								m			
3								m			
4								m			
5								m			
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物G記入欄				受付
受付番号				
廃2021	—	02	—	0236
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1		アスファルトガラ ①	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		エリアC	2021/2/17 8:25	3 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0015

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	10:00		承認	審査	作成											
	作業件名	G4南エリアタンク設置工事																		
	発生場所	H4エリア				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14												
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員		TEL												
	元請会社					担当者		TEL												
	線量測定年月日	2021/1/7	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	アスファルトガラ	B						09	D	B	5	m <sup>3</sup>	2	μSv/h	2	μSv/h	無	
		2											m <sup>3</sup>							
		3											m <sup>3</sup>							
		4											m <sup>3</sup>							
5						m <sup>3</sup>														
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																				

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0237
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	アスファルトガラ ①	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2021/2/17 9:10	2 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 然 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	9:00		承認	審査	作成
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事							
	発生場所	タンクヤード J9エリア北側				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-143
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③					
1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
2						m			
3						m			
4						m			
5						m			
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0238
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-108	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 9:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0239
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-108	
2				
3				
4				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月16日		(火)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事								
	発生場所	タンクヤード J9エリア北側				2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14		
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-143		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	1 μSv/h	1 μSv/h	無
	2						m			
3						m				
4						m				
5						m				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/16 11:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —		
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類		
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他		
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —		
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —		
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —		
		②	状 能	D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月17日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事								
	発生場所	タンクヤード J9エリア北側			2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14			
	作業主管G	貯留設備グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-143			
メ モ	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	耐圧ホース	C	03	D	B	5 m	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
	2						m			
	3						m			
	4						m			
5						m				
注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0240
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月17日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-108
2			
3			
4			

保管 実績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	耐圧ホース (→H)	2 $\mu$ Sv/h	4 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 9:00	5 m			1
									m			
									m			
									m			
									m			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0117

作業 主 管 記 入 欄	保管希望日時	2021年2月17日		(水)	11:00	承認	審査	作成	
	作業件名	G6エリア他タンク堰雨水移送ライン他設置工事							
	発生場所	タンクヤード J9エリア北側					2021/1/14	2021/1/14	2021/1/14
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-143	
	G No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\alpha$ 汚染の有無
1	鉄くず	B	01	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
2	エフレックス	C	04	D	B	4 m <sup>3</sup>	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
3	ポンプ	B	03	D	B	0.5 m <sup>3</sup>	1 $\mu$ Sv/h	1 $\mu$ Sv/h	無
4						m <sup>3</sup>			
5						m <sup>3</sup>			
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta$ $\alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。								

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0241
				2021/1/14
調整後保管日時		2021年2月17日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月17日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2		ICWBL	F1-ICWBL-108	
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta$ ・ $\gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	鉄くず	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 10:55	0.5 m <sup>3</sup>			1
	2	1	エフレックス (→H)	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 11:00	4 m <sup>3</sup>			2
	3	1	ポンプ	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/17 10:55	0.5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		01	伐採木(幹・根)			02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率欄に「 $\beta$ ・ $\gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta$ ・ $\gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 - 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6014612 - 0001

作業主管理	保管希望日時	2021年2月15日		(月)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	事務本館ゲートモニタ設置に伴う除却工事								
	発生場所	旧事務本館構内					2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15	
	作業主管G	建築設備建設グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
G記入欄	線量測定年月日	2020/12/5	測定者		測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-80	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	陶器	B	10	D	A	0.2 m	0.008 mSv/h	0.009 mSv/h	無
	2						m			
メモ	注: $\alpha$ 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 $\alpha$ 線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0245
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月15日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月15日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	陶器	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/15 10:30	0.2 m			1
									m			
									m			
									m			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											
	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
	②	C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有		履歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$  汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$  線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$  汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$  線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0011

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0248
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月19日		8:30
【保管時の指示事項等】				

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	G4北エリアリブレース								
	発生場所	G1タンクエリア						2021/1/15	2021/1/15	
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者			測定器名	ICW-BL			
						管理番号	1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	木材類(バタ角・パレット)	A	03	W	B	5 m <sup>2</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m <sup>2</sup>			
3						m <sup>2</sup>				
4						m <sup>2</sup>				
5						m <sup>2</sup>				
注: α有、β有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容			
測定日	2021年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-205
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材類(バタ角・パレット)	2 μSv/h	2 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/19 8:30	5 m <sup>2</sup>			1
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			
									m <sup>2</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0249
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月18日		8:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンクエリア					2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
	1	不燃物(金属ガラ)			① B 01 ② W ③ B	5 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2					m <sup>3</sup>					
3					m <sup>3</sup>					
4					m <sup>3</sup>					
5					m <sup>3</sup>					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

線量測定内容				
測定日	2021年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/18 8:20	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
		②	状態			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 - 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H4エリア					2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15	
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2020/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	アスファルトガラ	B	09	D	B	2 m <sup>3</sup>	2 μSv/h	3 μSv/h	β有	25 μSv/h
2						m <sup>3</sup>				
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
収納済みコンテナ1基 (NO1 2020 ZK-04109)										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0250
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月18日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04109)	5 μSv/h	5 μSv/h	5 μSv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/18 8:10	6 m <sup>3</sup>		2020 ZK-04109	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	井 能			D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染のある場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0251
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月18日		9:00
【保管時の指示事項等】				

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンクエリア				2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15		
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無		
		①	②	③				β + γ 線量率		
	1	不燃物(金属ガラ)	B	01	W	B	5 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m <sup>3</sup>			
3						m <sup>3</sup>				
4						m <sup>3</sup>				
5						m <sup>3</sup>				
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

線量測定内容			
測定日	2021年2月18日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/18 8:25	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。											
----	------------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。  
 注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。



# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月18日		(木)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H4エリア			2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15				
	作業主管G	土木水対策設備グループ			監理員		TEL				
	元請会社				担当者		TEL				
	線量測定年月日	2020/12/24	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-42			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	難燃物その他		C	04	D	B	5 m <sup>3</sup>	2 $\mu$ Sv/h	2 $\mu$ Sv/h	$\beta$ 有	14 $\mu$ Sv/h
2							m <sup>3</sup>				
3							m <sup>3</sup>				
4							m <sup>3</sup>				
5							m <sup>3</sup>				
メモ	収納済みコンテナ1基 (NO1 2020 ZK-04090)										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0253
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月18日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2021年2月18日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICWBL	F1-ICWBL-162	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ(2020 ZK-04090)	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	5 $\mu$ Sv/h	※1 第二土捨て場	2021/2/18 9:05	6 m <sup>3</sup>		2020 ZK-04090	1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
②	C	D	難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 石綿含有物(はつり屑等)	14 —	15 —
			伐 採 木	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			状 態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:  $\beta$ 汚染有の場合、表面線量率欄には「 $\gamma$ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 $\beta$ 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

# 瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0027

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2021年2月19日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H9・H9西エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンクエリア						2021/1/15	2021/1/15	2021/1/15
	作業主管G	土木水対策設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2021/1/12	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率
1	不燃物(金属ガラ)		B	01	W	B	5 m <sup>3</sup>	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2							m <sup>3</sup>			
3							m <sup>3</sup>			
4							m <sup>3</sup>			
5							m <sup>3</sup>			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2021	—	02	—	0254
				2021/1/15
調整後保管日時		2021年2月19日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2021年2月19日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-162
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		※1 第二土捨て場	2021/2/19 8:05	5 m <sup>3</sup>			1
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			
									m <sup>3</sup>			

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※1 一時保管エリア整理中に伴い、仮設集積場所に一時的に受け入れた。

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥 W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)  
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。  
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。  
 注6:コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo.を記載すること。